

排除 ZERO キャンペーン リレー写真展



国境に向かい三日間 やぶの中を歩き続けた。飢えとの闘い、撃ち殺されることの恐怖を抱えながら、難民キャンプへとたどり着いた。

「難民であることはつらい。でも誰かに殺されるよりはましだ」

ウガンダ難民キャンプ © Caritas Internationalis

2019/6/17（月）～ 6/28（金）

上智大学 2号館 1階エントランス

2017年9月27日、教皇フランシスコは一般謁見の演説の際に、国際カリタスによる移住者、難民に関するグローバルキャンペーン“Share the Journey（旅をともにしよう）”の開始を宣言しました。日本では「排除 ZERO キャンペーン」として、カリタスジャパンと日本カトリック難民移住移動者委員会と共同で展開しています。

2018年12月、清泉女子大学を会場として始まった移住者や難民の現状を知るための写真展は、リレー形式で日本カトリックの全16教区で開催しています。上智大学での本写真展を通して、多くの気づきと出会いが生まれますように。